

授業科目	国際関係論	1～2 学年・後期・1 単位 (15 時間)	
		全学科	選択必修

科目担当責任者	(野本啓介) (-) e-mail : -	非常勤講師 連絡担当教員	佐々木泰史 (教育研究施設 8F 生物学教授室) e-mail : yasushi@sapmed.ac.jp
担当教員			
概要	現代の世界は、グローバル化が進展し、国境を越えた人・物・情報の流れが急激に増加・加速している。こうしたグローバル化社会における保健医療専門職は、地球規模で人々の健康の維持と向上に貢献することが求められ、国籍や人種が多様な対象者の政治・経済・文化的な背景を理解しておく必要がある。本科目では、第1に国際社会の仕組み・特徴や歴史的発展について、第2に日本と特に関係の深い国・地域の政治・経済・文化的な背景や日本との関係について学ぶ。これにより、グローバル社会における複雑な政治経済情勢や地球規模の諸課題を多角的な視点から理解することを目的とする。		
到達目標	1. 国際的な政治・経済に関するニュースや地球規模の諸課題について、その背景や意味を説明できる。 2. 国際的な政治・経済に関するニュースや地球規模の諸課題について、自分の意見を持ち発表する。 3. 国籍や人種が多様な人々に対し、その政治・経済・文化的背景などを踏まえて接する。		
関連科目	国際協力論、社会学概論、文化人類学、国際保健医療・看護		
評価	評価対象	評価割合(%)	備考
	授業中の学習状況	50%	
	レポート	50%	
教科書	指定なし		
参考書	指定なし		
履修上の留意点			

実施回	内 容	事前・事後課題	形態	担当教員
1	国際社会の仕組み・成り立ち 国内社会と国際社会の違い 国際社会を見る視点・理論的枠組み	事後：授業内容を振り返り復習	講義	(野本)
2	国際社会の歴史 国民国家の成立、二度の世界大戦、冷戦、テロとの戦い 国際社会からグローバル社会へ	事前：指示された資料を読んで予習 事後：授業内容を振り返り復習	〃	〃
3	国際社会の抱える諸問題	事前：指示された資料を読んで予習 事後：授業内容を振り返り復習	〃	〃
4	国際社会が直面する新たな諸課題	事前：指示された資料を読んで予習 事後：授業内容を振り返り復習	〃	〃
5	国際社会と保健医療・感染症	事前：指示された資料を読んで予習 事後：授業内容を振り返り復習	〃	〃
6	国際社会と日本・北海道の関わり	事前：指示された資料を読んで予習 事後：授業内容を振り返り復習	〃	〃
7	時事問題・ケーススタディ	事前：指示された資料を読んで予習 事後：授業内容を振り返り復習	〃	〃
8	まとめ	事前：指示された資料を読んで予習 事後：授業内容を振り返り復習	〃	〃